

チャレンジネット

第3号

平成30年12月20日
富山県立富山総合支援学校
進路指導部

「卒業の向こう側」

高等部教頭 泉溪 正十

高等部では、11月に高1、高2が就業体験・生活体験を行いました。

卒業後の将来の社会的自立を見据えて、それぞれの職場、事業所で今回体験したことは、今後の高等部での生活を過ごしていく上でも大きな糧となる貴重な経験ではなかったかと思います。

これから就業体験に向かう高1の激励会で、私はいつも同じ質問をしています。「君たちも中学校時代、『14歳の挑戦』で同じような体験をしてきたと思います。今回の就業体験とどこが違うのでしょうか？」

先輩の3年生から、「卒業後の自分の進路を考える機会」「将来、働くため」などとてもすばらしい答えが返ってきました。生徒一人一人が卒業後の自分の将来を見据えてしっかりと成長し続けている姿に驚かされました。

進路、卒業後の生活を豊かに過ごすために、生徒たちはいろいろなことにチャレンジしながらできること、分かることを少しずつ増やし「卒業の向こう側」の生活を見据えて頑張っています。小学部、中学部においても、日頃の生活の中で一人でできることを増やし、学びや自己選択・自己決定の機会を大切にしていってほしいと願っています。

高等部就業体験・生活体験

☆就業体験・生活体験を行いました。

高等部1年生 就業体験先 (11月12日～11月16日)

<企業等>

- ・社会福祉法人 とやま虹の会水橋サポートセンターかけはし
デイサービスセンターかけはし
- ・る・ふっくらん (パン製造販売)
- ・富山総合ビルセンター株式会社
- ・株式会社大阪屋ショップ呉羽店

<就労支援事業所>

- ・Self-Aハニービー小杉東
- ・株式会社WAWA 就労継続支援事業所分々



リーフレット折り

高等部2年生 就業体験・生活体験先 (11月5日～11月16日)

<企業等>

- ・大阪屋ショップ アプリオ店、滑川店
- ・天龍工業株式会社
- ・株式会社アルト
- ・グループホーム利田の家
- ・有限会社 日本海プリパックセンター
- ・文苑堂書店藤の木店



空き缶の分別作業

<就労支援事業所>

- ・SAKURA富山センター
- ・就労継続支援事業所A型和々
- ・ほまれの家富山本店
- ・高志ワークセンター
- ・多機能型施設ジョブステーションさくら奥田事業所



シール貼り作業

<生活介護事業所>

- ・富山市婦中生活介護事業所つつじ
- ・デイサービスセンターまる一な
- ・つくしの家婦中



レクリエーション活動

<保護者アンケートより>

- ・体験先の温かい心遣いのお陰で、無事5日間を終えることができました。(高1就業)
- ・立ち仕事だったり、寒かったりしたので、温かい服装を心掛けました。(高1就業)
- ・貴重な体験になりました。チャレンジすることを恐れずいろいろなことを経験してほしいです。(高1就業)
- ・今回の体験で、自分に少しは自信がついたのではないかと思います。実習中に笑顔がたくさんみられてうれしかったです。(高1就業)
- ・分からないことは聞く、挨拶をしっかりすることを言い聞かせました。(高1就業)
- ・本人が就労への意識を少し高められたのではないかと考えています。(高2就業)
- ・疲れるかと思い、家では体を休めることを優先させました。(高2就業)
- ・出勤時間、昼食休憩時間など、時間だけは特に気を付けるように言い聞かせました。(高2就業)
- ・いろいろな仕事をさせてもらえ、やりがいがあったみたいです。(高2就業)
- ・短い期間でしたが、施設に順応でき、子供の成長を感じました。(高2生活)
- ・初めて利用する施設もあったので元気に行けるか心配しましたが、貴重な体験になりました。(高2生活)
- ・職員さんにたくさんほめていただき、少しずつでも成長しているのではないかと感じています。(高2就業)

小学部の取組（校外学習について）



～1班～
ポートルムに乗ってクリスマス会で使う飾りやコップなどを買いに行きました。自分の好きな物を選んだり、さいふからお金を出したりして買い物をしました。お店の人に挨拶もできました。



～2班～
子ども図書館で絵本の読み聞かせを聞き、いろいろな乗り物を知りました。富山駅へ行き市内電車やバス、タクシーも見えました。

～3班～
北日本放送局へ行きテレビニュースやラジオのスタジオを見学しました。アナウンサーにインタビューをし、番組制作の方法や働く上で大切なことについて学びました。



～4班～
富山市立図書館でたくさん素敵な絵本に出会いました。読み聞かせや図書の貸し出しを通して、余暇につながる経験を広げたり、公共のマナーについて学びました。



中学部の取組（校外学習について）

～A班 高志ワークセンター～

障害福祉サービス事業所「高志ワークセンター」に行ってきました。「タオルたたみ」の作業を体験してきました。
挨拶をすること、時間を守ること、体調管理をすることが働く上で大切であると学びました。



～B班 つつじ このみ～



社会福祉法人 恵風会 富山市婦中生活介護事業所「つつじ」と多機能型事業所「このみ」に行ってきました。「部品の箱入れ」と「箸の袋詰め」の作業を体験してきました。
いろいろな人が、みんな一緒に、力を合わせ作業に取り組んでおられることが分かりました。

進路に関する研修会より

障害者の就労支援

相談支援事業所あざみ

- ・ 就労するために必要な基本的能力とは・・・
①職業観 ②働く意欲 ③体力 ④持続力 ⑤身辺処理能力
特に、子供の頃から生活習慣を確立しておくこと。
挨拶や返事ができること、身だしなみを整えることは大切です。
- ・ 休日をうまく過ごせると仕事もうまくいく。
「働く、生活する、楽しむ」というリズムを大切にしながら、小さいうちから子供たちにいろいろな経験をさせてほしい。
- ・ 子供たちが、将来、何のために働くのか、働いてどのような生活をしたいのか。
大切な子供たちが、将来、希望する人生を実現できるようにがんばりましょうと力強く話されました。

働くために必要なこと

YKK株式会社 人事部

- ・ YKKについての紹介の後、働くために必要な力について教えてもらいました。

生活習慣を整えること： 健康管理ができる。
身だしなみを整えることができる。

生活態度： 皆で協力して物事を進めることができる。
時間を守ることができる。

大きな声ではっきりと： 挨拶ができる。

休日を楽しむこと： 挨拶、返事ができる。

お金の管理ができること： ルールを守って、管理できること。

困ったときに： 誰かに相談することができること。
相談できる力を身に付けること。

- ・ 毎日の生活の中で、一つずつできることが増えるように取り組んでもらいたいですね、と話されました。